



株式会社UKCホールディングス
2015年(平成27年)3月期第2四半期決算 補足説明資料

2014年11月7日



株式会社 UKCホールディングス





2015年3月期 第2四半期決算(連結)概況

事業セグメント	4
2015年3月期 第2四半期 ハイライト	5
2015年3月期 第2四半期 半導体及び電子部品事業	6
2015年3月期 第2四半期 電子機器事業	7
2015年3月期 第2四半期 システム機器事業	8
2015年3月期 第2四半期 財政状態(バランスシート)	9
2015年3月期 第2四半期 財政状態(キャッシュ・フロー)	10

2015年3月期 通期連結業績予想

2015年3月期 通期連結業績予想	12
-------------------	----



2015年3月期 第2四半期決算(連結)概況

事業セグメント



事業部門(セグメント)		主要製品	主要顧客／市場
半導体及び電子部品事業	半導体	イメージセンサー、メモリー、マイコン、システムLSI、その他半導体	エレクトロニクスメーカー
	電子部品	液晶パネル、タッチパネル、バッテリー、光学ピックアップ、ACF※、基板、複合部品、その他一般電子部品	
	EMS	電子機器受託製造サービス (Electronic Manufacturing Service)	
	その他	LED照明、太陽光パネル	店舗、工場、オフィス、メガソーラー
電子機器事業	電子機器	各種VTR、カメラ、音響映像関連機器、ビデオプリンター	放送局、プロダクション、一般企業、教育機関、医療機関、半導体製造装置メーカー、システムインテグレータ
	記録媒体品	磁気テープ、光ディスク、データ記録用ディスク	
	製品	電子機器を組み合わせたシステム製品、セキュリティ関連製品	
	その他	電子機器の修理、AV機器のレンタル、教育用ソフトウェア	
システム機器事業	産業電子機器及び伝送端末機器	非接触ICカード(FeliCa, NFC)R/Wモジュール、電子決済端末、出入管理端末	電子決済市場、デジタルサイネージ市場、PC・タブレットメーカー
	その他	信頼性試験受託業務、環境物質分析受託業務	半導体・部品メーカー、太陽電池メーカー

※ 異方性導電膜 (Anisotropic Conductive Film):

中・小型液晶パネルとフレキシブルプリント基板を接合するフィルム型の実装材料

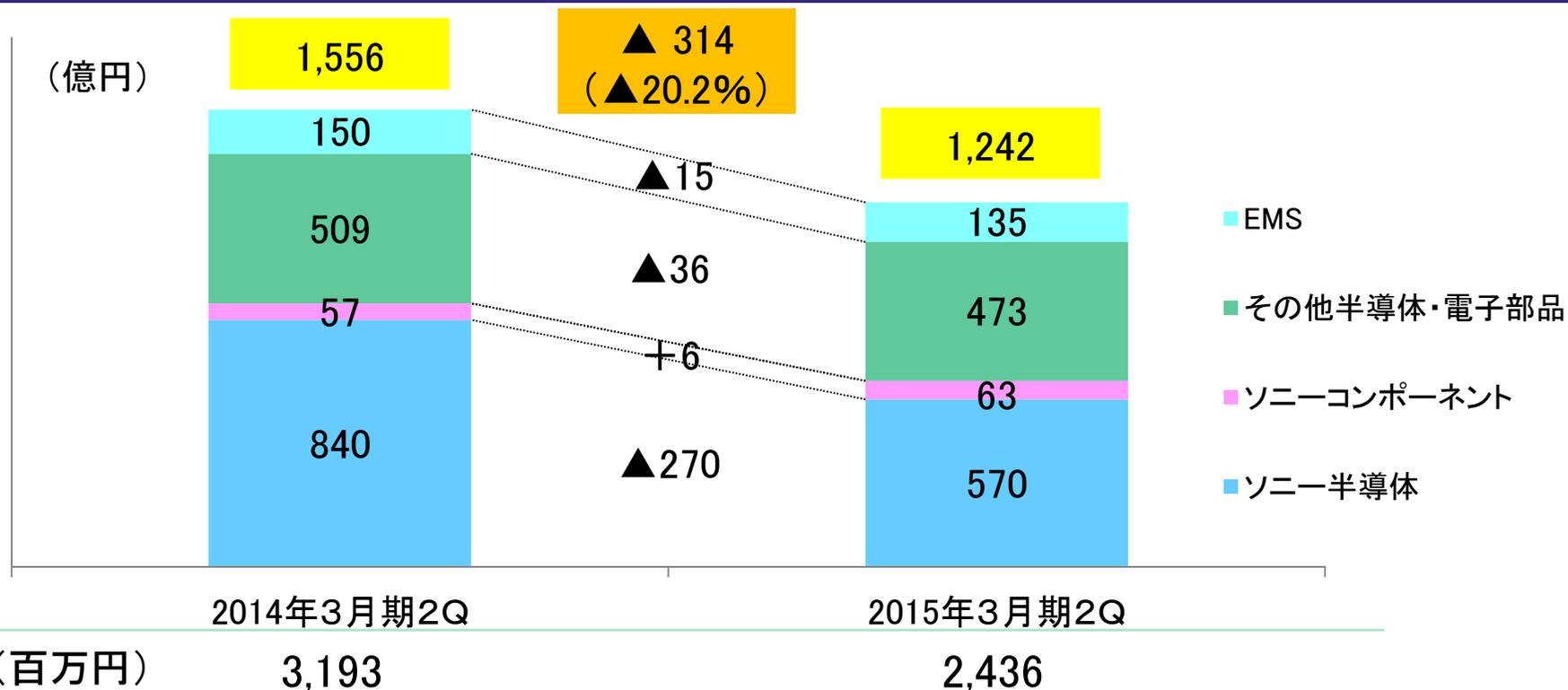
2015年3月期 第2四半期 ハイライト



(単位:百万円)	2014年3月期2Q累計 (実績)		2015年3月期2Q累計 (5月9日予想)		2015年3月期2Q累計 (実績)		前年同期比		計画比	
	金額	構成	金額	構成	金額	構成	増減金額	増減率	増減金額	増減率
売上高	164,092	100.0%	140,000	100.0%	131,870	100.0%	▲32,222	▲19.6%	▲8,129	▲5.8%
売上総利益	9,706	5.9%			8,366	6.3%	▲1,340	▲13.8%		
SGA	6,534	4.0%			5,888	4.5%	▲646	▲9.9%		
営業利益	3,172	1.9%	2,900	2.1%	2,478	1.9%	▲694	▲21.9%	▲421	▲14.6%
経常利益	3,114	1.9%	2,800	2.0%	2,836	2.2%	▲278	▲8.9%	+36	+1.3%
四半期純利益	1,792	1.1%	1,800	1.3%	1,777	1.3%	▲14	▲0.8%	▲22	▲1.2%
EPS(円)	114.16		114.66		113.24					

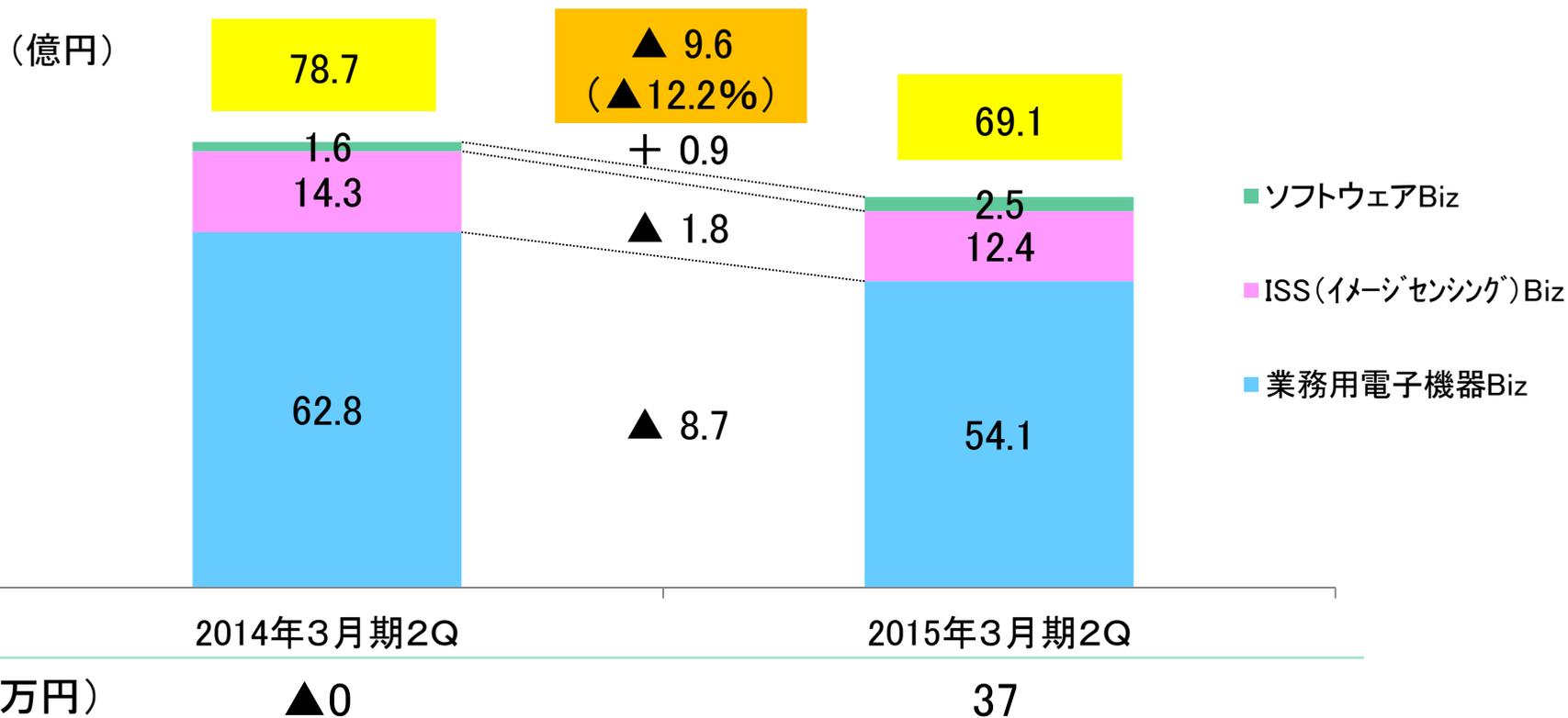
- ▶ 売上高:前年同期比▲322億円(▲19.6%)
主に、海外のスマートフォン向け販売の一時的な停滞により前年同期比減
- ▶ 売上総利益:前年同期比▲13.4億円(売上総利益率+0.4%)
国内販売比率の向上に伴い粗利率は改善したものの、減収の影響により前年同期比減
- ▶ 営業利益:前年同期比▲6.9億円(▲21.9%)
前年同期に海外連結子会社において計上した貸倒引当金の影響は剥離したものの、減収に加え、台湾Wintek社が会社更生及び会社財産保全処分の申請を行ったことに伴い、貸倒引当金繰入額545百万円をSGAに計上したこともあり減益
Wintek社とのビジネスは債権債務の相殺によりリスク軽減を図っているものの、現時点の債権超過リスク等を貸倒引当金として計上したもの。引き続き、債権債務相殺、債権回収の取り組みを強化
- ▶ 経常利益:前年同期比▲2.8億円(▲8.9%) 為替差損益の改善(82百万円差損⇒334百万円差益)により、計画から若干上ぶれ
- ▶ 四半期純利益:ほぼ、前年同期、期初予想並み

2015年3月期 第2四半期 半導体及び電子部品事業



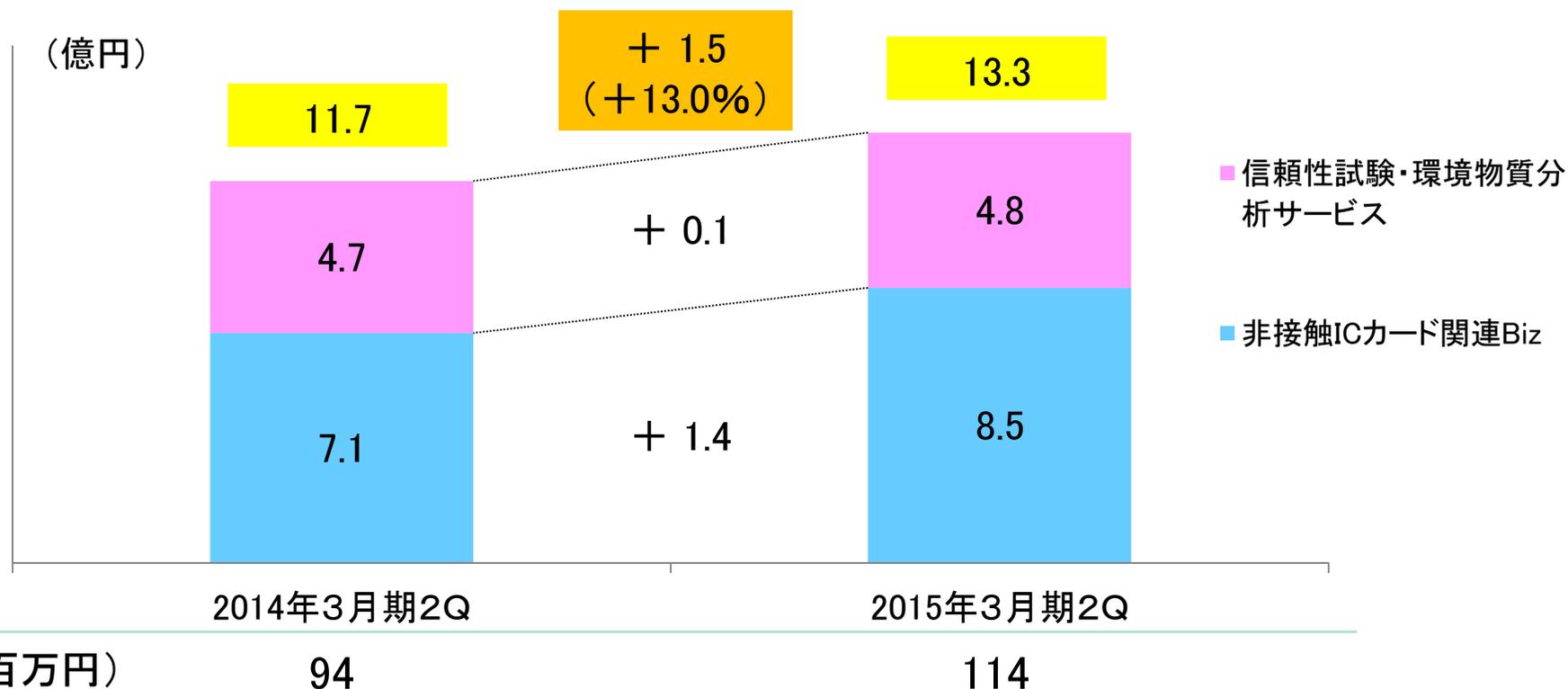
- ソニー半導体、電子部品
主に海外スマートフォン向けのイメージセンサーの販売が減少
- その他半導体、電子部品
車載向け液晶パネルは堅調も、海外スマホ向け液晶パネル／タッチパネルが減収
- EMS: 自社工場EMSは20%超の増収も、ファブレス事業の見直しにより、全体として減収
- 前年同期に海外連結子会社において計上した貸倒引当金の影響は剥離したものの、減収に加え、Wintek社関連の貸倒引当金の影響により、セグメント利益も減益

2015年3月期 第2四半期 電子機器事業



- ▶ 前年同期にあったような大型案件が下期にずれこんだことや景気刺激策等に伴う昨年度の顧客需要増の一部反動等により減収
- ▶ 粗利率の改善と固定費の削減により、セグメント利益は黒字転換

2015年3月期 第2四半期 システム機器事業



- ▶ 非接触ICカード関連ビジネス
電子マネー関連ビジネスが引き続き好調に推移し、売上が伸長
- ▶ 半導体及び電子部品の信頼性試験・環境物質分析サービス
売上はほぼ横ばいだったものの、粗利率が改善

2015年3月期 第2四半期 財政状態(バランスシート)



(単位:百万円)	14/3月末	14/9月末		前期末比	主な増減要因
現預金	17,658	21,960	総資産	+349	<ul style="list-style-type: none"> ・現預金 +4,302百万円 ・棚卸資産 +756百万円 ・その他流動資産 +798百万円 ・投資その他資産 +585百万円 ・売上債権 ▲5,990百万円
売上債権	69,633	63,642			
棚卸資産	18,416	19,173			
その他	5,804	6,698			
流動資産計	111,512	111,474			
固定資産計	6,924	7,311			
総資産	118,436	118,786			
仕入債務	37,487	34,127	負債	▲1,423	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入金 +4,760百万円 ・長期借入金 +726百万円 ・1年内返済予定長期借入金 ▲902百万円 ・未払法人税等 ▲996百万円 ・その他流動負債 ▲1,205百万円 ・仕入債務 ▲3,359百万円
短期借入金	16,120	20,881			
1年内返済長期借入金	2,044	1,141			
その他	5,388	3,059			
流動負債計	61,040	59,210			
長期借入金	5,893	6,620	純資産	+1,773	<ul style="list-style-type: none"> ・四半期純利益 1,777百万円 ・為替換算調整勘定 +140百万円 ・利益剰余金からの配当 ▲313百万円
その他	1,076	756			
固定負債計	6,970	7,377			
純資産	50,425	52,199			
自己資本比率	42.2%	43.6%	自己資本比率	+1.4%	利益剰余金の増加により42.2%から43.6%に上昇
BPS(円)	3,186.08	3,299.35			



2015年3月期 第2四半期 財政状態(キャッシュ・フロー)

(百万円)	14年3月期 第2四半期	15年3月期 第2四半期	主な増減要因
営業 CF	7,540	1,760	<ul style="list-style-type: none"> ・売上債権の減少 7,191百万円 ・税金等調整前四半期純利益 2,822百万円 ・たな卸資産の増加 ▲662百万円 ・法人税等の支払額 ▲2,012百万円 ・仕入債務の増加 ▲3,925百万円
投資 CF	▲258	▲536	<ul style="list-style-type: none"> ・投資有価証券の取得による支出 ▲297百万円 ・有形固定資産の取得による支出 ▲189百万円
財務 CF	▲4,071	3,104	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入金の純増 3,690百万円 ・長期借入金の減少 ▲191百万円 ・配当金の支払額 ▲313百万円
現金及び 現金同等物	15,473	20,066	



2015年3月期 通期連結業績予想

2015年3月期 通期連結業績予想

(単位:百万円)	2014年3月期通期		2015年3月期第2四半期累計 (実績)					2015年3月期通期 (5月9日予想)		
	金額	構成	金額	構成	前年比	計画比	進捗率	金額	構成	前年比
売上高	317,042	100.0%	131,870	100.0%	▲19.6%	▲5.8%	44.0%	300,000	100.0%	▲5.4%
売上総利益	19,411	6.1%	8,366	6.3%	▲13.8%		45.5%	18,400	6.1%	▲5.2%
SGA	12,485	3.9%	5,888	4.5%	▲9.9%		52.6%	11,200	3.7%	▲10.3%
営業利益	6,925	2.2%	2,478	1.9%	▲21.9%	▲14.6%	34.4%	7,200	2.4%	+4.0%
経常利益	7,237	2.3%	2,836	2.2%	▲8.9%	+1.3%	41.1%	6,900	2.3%	▲4.7%
当期純利益	4,398	1.4%	1,777	1.3%	▲0.8%	▲1.2%	40.4%	4,400	1.5%	+0.0%
EPS(円)	280.21		113.24					280.28		

- ▶ 第2四半期連結累計期間は、海外のスマートフォン向け販売の一時的な停滞により、売上高は前年同期比で減少も、事業本体は概ね期初の想定通り進捗
Wintek社の会社更生申立ての影響により、営業利益は前年比／計画比ともに大きく減少したものの、円安に伴う為替差益の発生により、経常利益は計画比上ぶれ、四半期純利益は微減に留まる
- ▶ 第3四半期以降は、スマートフォン関連の顧客動向が不透明な一方で、堅調な車載市場や顧客の車載事業への傾注等に伴うビジネスチャンスも広がる
- ▶ 通期業績については、市場／顧客動向・需要等、現段階では不透明な要素も多いため、5月9日公表の予想を据え置く



株式会社 UKCホールディングス

〈お問い合わせ先〉

経営企画部 大澤

Mail to: ir@ukcgroup.com

本資料中のデータや将来予測は、資料作成時点における当社の判断や入手可能なデータに基づくもので、今後様々な要因によって変化することがあり、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。